



みはま 議会だより

9月議会
第3回定例会
第133号

CONTENTS 【目次】

町政に問う！	3
こんな質問がありました	12
委員会報告	13

平成30年(2018年)11月25日

町の総決算額

69億9千7百万円

9月定例会は、9月21日から10月3日まで13日間の会期で開き、報告6件、一般会計補正予算など議案9件、平成29年度一般会計・特別会計・水道事業会計の決算など認定7件について審議を行いました。
 なお、一般質問は8議員が行いました。

人事

教育委員会委員

固定資産評価委員会委員

美浜町大字

美浜町大字

和田1228番地

田中 慎太郎

美浜町大字

三尾574番地の4

三輪 規

田井386番地

宮本 真由美



平成29年度

わが町の決算

一般会計



43億3,300万円

特別会計

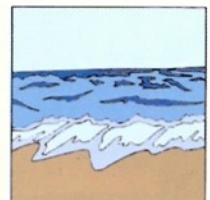
国民健康保険のお金



12億6,100万円

特別会計

和田、入山・上田井の
下水道のお金



7,300万円

特別会計

浜ノ瀬、新浜、吉原、
田井畑、本ノ脇
の下水道のお金



1億3,200万円

特別会計

介護保険のお金



8億1,100万円

特別会計

後期高齢者医療費の
お金



2億200万円

水道事業会計

上水道のお金



1億8,500万円

町政に問う！

一般質問 8議員が登壇

- 1 谷 重幸 議員** 4ページ
 - 組織機構改革の必要性は
 - 浜ノ瀬地先海岸侵食・高波対策の進捗は
 - 次期町長選出馬について
- 2 碓井 啓介 議員** 5ページ
 - 台風被害及び対策について
- 3 龍神 初美 議員** 6ページ
 - 介護予防による地域づくりについて
- 4 中西 満寿美 議員** 7ページ
 - 介護保険について
 - 台風21号への対応から見た課題
 - セクハラについて
- 5 鈴川 基次 議員** 8ページ
 - 介護予防の充実と健康寿命の延伸に向けて
 - 台風21号の来襲について
- 6 北村 龍二 議員** 9ページ
 - 台風上陸時と台風一過後の情報遮断について
 - 太陽光発電設備の設置基準について
 - 当町におけるふるさと納税について
- 7 田淵 勝平 議員** 10ページ
 - 地方創生について
 - 行政評価について
 - 経常収支比率と財政力指数について
- 8 繁田 拓治 議員** 11ページ
 - 学校教育について
 - 中学校体育館にクーラーを、和田小学校体育館の屋根の錆について
 - ブロック塀の倒壊について
 - 道路の建設、整備について

質問

浜ノ瀬地先海岸問題、進捗は。

答 弁 前倒しで予算がついた。



谷 重幸 議員

一般質問



▲現在の浜の様子

質問 本年度においても、幾度も波の脅威が差し迫る状況にあり、前浜の状況を考えても「早く」という住民意識はより一層増すものと考えている。現状についての見解はどうか。

町長 台風による波の脅威がまさに目の前にある状況にあり、今の姿の前浜で住民の安心、安全をどう担保できるか。町として非常に危惧している。

その対策の早期実現に向け、最大限努力する覚悟がある。

質問 県においても、そ



▲迫りくる波

の事業着手に向け手続きが進められていると思うが、具体的な進捗は見られるのか。

町長 現在、県において、費用対効果分析、海岸保全区域の変更業務が進められている。

さらに県の9月定例会において、平成31年度、新規で予算化されるべきところが、前倒しで予算化されることとなり早期着手となった。

組織機構改革

質問

地方分権、国や県

の政策、また、わが町の取り組み、防災等に代表される住民の意識やニーズの多様、複雑化が進む中、行政の担う役割は大きさを増す一方だ。

業務の多忙化あるいは行財政運営と同時に、より充実した住民サービスを行うには困難な時代であるが、行政として今後どのような役割を果たすべきとお考えか。

町長 多様化する住民ニーズに対応するには、事業の必要性に重点を置くこと、また、新たな財源の確保、防災、少子高齢化対策への事業展開が必要であり、住民と地域が主役となるまちづくりを、行政が支える仕組みの構築が求められている。住民参画を得ながら、変化に対して創意工夫を持って対応しなければならぬ。

質問 それらのことに対応するため、また、より政策を推し進める意味での組織機構改革、あるいは

は所管業務の見直しが必要かと考える。

現在の時代背景、わが町の取り組みを考えると、今一度全庁的に再考を求められているタイミングであると思うがどうか。

町長 住民が求めている質の高いサービスを、継続して提供していくためには、組織機構改革、事務分掌の見直しは必要である。

次期町長選出馬について

質問 森下町長の次期町長選出馬については、町民の関心ごとの一つである。

現時点での、町長の考えをお聞かせ頂ければと思う。

町長 町民の皆様のお許しがいただけるなら、引き続き町政を担わせていただき、課題解決に向けた邁進し、美浜町の発展のため誠心誠意つくしたい。

一般質問



碓井 啓介 議員

質問
長時間の停電対策は。

答 弁 電力会社による、検証委員会の結果を踏まえ検討。

質問 今回の長時間に渡る停電において、買い物弱者の方達の中で、買いだめしておいた食糧が傷み食糧不足に陥った人達や、老人施設利用者の方達には多大なご苦勞を掛けたと思うが、今後の停電対策は。

町長 停電時に町民からの問い合わせに答えるべく、電話で関西電力に問い合わせ、また早期復旧をお願いした。

後日、支店を訪問し、町内の状況説明と、主要施設の優先的な復旧をお願いしてきた。

関西電力においては、今回の対応の検証を通じて、改善策の検討を行う検証委員会を立ち上げ、12月末を目途にとりまとめを実施するとのこと。

今後については、検証委員会の結果を踏まえて検討していきたい。

質問 地域性や老人施設など個々において、電力の必要度に違いがあり、災害弱者の方達にとって

は生命に関わる事もある。電力会社にのみ頼る1系統の対策だけではなく、近隣の建設会社やリース会社などと協定を結ぶ等して、発電機の確保を考える等、町独自の複数の対策を考えるべきではないか。

町長 自家発電のある施設もあるが、それだけでは対応が出来ない時もあり、電源車の依頼を受けたりもした。

施設とも協議し、より良い方向を模索したい。

質問 今後、保安林とどの様に付き合っていくか

町長 台風通過後、保安林内の数ヶ所において、倒木が電線に倒れ掛かり大変危険な状態であった。また、これが原因の停電もあったと思われる。今後この大切な保安林と、どの様に付き合っていくのか。

町長 9月20日現在、保安林78ha中、66haの調査が終わり倒木は330本。

また、台風通過後は路上に松が倒れたり電線に寄り掛かったり、大きな枝が散乱している状況が十数カ所あり、一時通行不能の状態になった。保安林の適切な管理に

関しては、松くい虫対策も兼ねて毎年度4回、保安林全域で枯れ松調査、枯れ松の伐採除去など管理を徹底的に行い、風倒木対策をしている。

引き続き、適切な維持管理に努め、保安林の公益性を後世に引き継いでいきたい。



▲送電線に倒れかかる松

質問

リハビリ専門職の必要性は。

答 弁 認識しているが、
現状を考えると厳しい。



龍神 初美 議員

一般質問

質問 津山市、高知市、洲本市に、介護予防「いきいき百歳体操」の行政視察に行った際、3市ともリハビリ専門職による説明だった。

各市に行政リハビリ専門職がいて、活動を通して効果が出ていると感じた。

行政におけるリハビリ専門職の役割とは。

町長 介護保険法では、高齢期における役割として2つの業務がある。

1つは、介護予防の強化を図るため、リハビリ専門職を活かした自立支援の取り組みを推進するもの。

2つ目は、保険者機能の強化等による自立支援・重度化防止に向けた取り組みに、リハビリ専門職が関与する体制づくり等が定められている。

質問 本町では、リハビリ専門職に関わることにより、どのような活動が予想され、成果が期待されるか。

町長 地域リハビリテーション活動支援事業を総合的に支援することで、健康寿命の延伸・元気な高齢者を増やし、介護予防・生活支援・自立支援型の取り組みの強化や、介護保険認定率・給付費の抑制効果等が考えられる。

質問 本町において、リハビリ専門職の正規職員の必要性について、どのように思うか。

町長 必要性は認識しているが、現状を考えると厳しい。

今は委託という形で対応しているが、今後その辺も含めた中で検討していきたい。

質問 時代の変遷と共に、役割は高齢者だけにとどまらず、障害者や母子、児童等、福祉全般に関わってもらえると考えれば、リハビリ専門職は大きな効果、成果が出ると思う。

前向きな検討をしてほしい。



▲理学療法士による指導
(田井畑地区いきいき百歳体操)

町長 3市とでは人口規模が違う。

津山市で言えば、10万人に1名、2名の理学療法士だと思っ。

本町は7,300人、担当課が、いきいき百歳体操等を、一生懸命して

くれている中で、介護保険料も今回低く抑えられた現実もある。

担当課と改めて検討していきたいが、財政等々の関係もあるので理解して欲しい。

一般質問



中西満寿美 議員

質問

いきいき百歳体操の効果は。

答弁

介護予防だけではなく、地域の支えあいにつながっている。

質問 本町、介護保険の認定率は17.2%と県内3番目に低い。その理由は。

町長 基本チェックリストの活用、介護予防事業の充実、住民自ら介護予防の必要性を認識していることなどだ。

質問 2016年から、いきいき百歳体操に取り組み、町内12地区中11地区14ヶ所で行われているが、どんな効果が見られるか。

町長 保険料給付月額の低下、第7期介護保険料が60円の増に止まったこと、地域の支えあいの仕組みにつながったこと。

また、今年度から訪問通所型短期集中Cサービスを創出できたことなど。

質問 人生100年時代を迎え、誰もが安心して長生きできる介護保険制度にしていくな必要があるのではないか。

町長 和歌山県町村会の副会長として町村会で検討したい。



▲入山いきいき百歳体操の様子

台風21号への対応から見た課題

質問 大規模長時間停電が発生して、大変困った。状況を把握するため関係と情報をやり取りできる方法が必要ではないか。

町長 情報を密に共有できる仕組みを関電に要望

している。

質問 携帯電話の充電ができる場の設置は考えないのか。

町長 自主防の小型自家発電機による場の確保を考えた。

質問 上下水道が正常に動いて有難かった。その理由と、今後の対

応は。

町長 自家発電機による予備電源に切り替えて運転できたこと。

自家発電機の増と、燃料確保の体制を考えたい。

質問 高齢者世帯や障害を持つ人への、きめ細かな対応が必要ではないか。

町長 災害時要支援者台帳の充実に向け、今後の支援活動に活かしたい。

セクハラについて

質問 私のところ、セクハラを告発する匿名の手紙が届いたので、この問題を取り上げた。

セクハラは人権問題だ。セクハラについて、どう考えるか。

町長 人が嫌がる行為は行わないことが必要。

質問 この問題に、どう取り組むか。

町長 人権研修会の開催、総務政策課に相談窓口を検討したい。

質問

健康長寿に向けて！

答弁 住民主体で
介護予防の充実を。



鈴川 基次 議員

一般質問



▲介護予防に向けて脳トレ等の取り組み

質問 元気で自立した日常生活を送れる健康寿命をいかに延ばすかは、超高齢化社会を迎えた現代の大きな課題である。その対策に大きな役割を果たすのは介護予防である。

現在、町の要介護認定率が国や県平均より低いのは、介護予防の効果といえるのか。

町長 「いきいき百歳体操」の導入等、介護予防事業の充実を図ったこと

に加えて、住民自らが介護予防の必要性を啓発しあえている。

質問 介護予防事業の継続と、さらなる充実に向けて、今後の取り組みは。

町長 いきいき百歳体操を全地区に導入し、理学療法士の年2回の派遣や、

各地区のリーダー支援と育成のための、リーダー交流会を開催していく。

今後、継続に向けてマシネリ化を防ぐために、いきいき百歳体操にプラスした取り組みとして、職員によるレクリエーション支援や口腔機能の向上に向けた「かみかみ百歳体操」の必要性も感じている。

全ての事業は住民主体であり、住民の声を丁寧に聞き取ることが重要と考える。

台風21号の対応

質問 今回の台風21号は、町内でも相当の被害が出ている。

避難者も、町内全体で4ヶ所に54人と聞いている。

避難所での対応について、送迎や食事等に関して、何かマニュアルを作っているのか。

町長 マニュアルはない。

あくまで自分で避難行動を取るのが基本で、安全に避難できる早い段階での「避難準備、高齢者避難開始」を発令し、適宜対応している。

食事は原則、各自備蓄した食料などを避難所に持参していただきたい。

質問 今回の台風で一番困ったのは、停電が何日も続いたことである。

関電も不眠不休で復旧に努めたことと思うが、復旧の目処など情報提供が欲しかったと言う声を多く聞く。

町の対応はどうだったのか。

町長 停電時には、関西電力へ直接電話をお願いも行った。

9月14日には、田辺市にある支店を訪問の上、町内での状況を説明するとともに、復旧の目処などの情報提供も併せて申し入れを行った。

一般質問



北村 龍二 議員

質問

今回の台風上陸と一過後の情報遮断。

答弁 地域のネットワークと見回りが必要。

町の情報伝達方法

質問 情報が遮断された場合、情報伝達方法や手段は。

町長 町の情報伝達方法は、防災行政無線、防災行政メール、ホームページ、広報車による広報活動の4点である。

質問 停電が長引けば、伝達方法の選択肢が減る。命に関わる場合も出て来るが、他の手段も考えないのか。

町長 基本は地域コミュニティや自主防災会の補助がある。

質問 住民への広報提供や情報の共有は、非常に大切にタイムリーが求められる。

情報ツールやSNSなどの発達で、災害掲示板、フェイスブック、インスタ、タイムラインなどを活用するための、WiFi環境の整備。

日高高校が設置訓練をしているFMラジオの開設等検討して頂きたい。

町長 SNSも個人的見解ではあるが発信手段と考える。

防災企画課長 災害対応におけるSNSの活用や、発災時のラジオ開設は、この機会に勉強していく。

太陽光発電設置

質問 太陽光発電は、今後の日本では大変必要な電力源である。

しかしながら、民間では中々補えない事故も発

生する場合がある。

どんな建物でも天災における事故はあるが、それを未然に防ぎ、被害を最小限にするため、町も一緒になって考えて欲しいので条例が必要では。

町長 未然に防ぎ被害を最小限にする方法は、その所有者や事業者が関係法令を遵守することであり、前もって対策を講じることだと考える。

まだまだ現時点で必要ないと考える。

質問 当町でも実際、天

災による太陽光パネルの被害も出て来ているので、必要だと考えるのだが。

町長 担当課長と協議していく。

ふるさと納税

質問 平成30年度のふるさと納税の現状は。

また、今年度の目標見込みは。

町長 9月19日現在で、返礼品は52品目、1,440万円となっている。今年度の目標は、1億円である。

質問 ふるさと納税の用途を決めて募ってみては。

町長 今後も順調に増えれば、用途を決めて特定財源への受け入れも検討する。

質問 ふるさと納税の返礼品の品目を増やす予定は。

町長 今後も増やす努力を続け、少しでも町の財源確保に繋げていきたい。



質問

合計特殊出生率2.10は絶対無理！

答 弁 担当課と協議して
前向きに進めていく。



田淵 勝平 議員

一般質問

わが町の地方創生事業は

質問 地方創生事業の最終目的は、地方の人口減少対策である。

わが町の地方創生事業は順調か。

町長 私も、地方創生の最終目的は人口減少対策であると認識している。

まち・ひと・しごと創生基本方針2018

～わくわく地方生活実現政策パッケージ～



町の人口目標は、2060年に人口5,000人が目標であり、現状は計画どおり推移している。

質問 この人口計画、最初の目標は甘い設定となっている。

しかし、2025年以降の合計特殊出生率は2.10に設定されているが、

この議場で言い切っておく、この数値は絶対無理。政治を真面目に考えた数字とは思えない。

町長 担当課と協議して前向きに進めていく。今後ご教示願いたい。

行政評価

質問 過日、行政評価の研修を全職員が受けられたが、今後どのように取り組んでいくのか。

町長 昨今の厳しい財政状況の中では、美浜町全体が一体となって行政評価に取り組んでいくことが大切である。

経常収支比率と財政力指数

質問 適切な経常収支比率と財政力指数は、町の健全運営のために必要不可欠。

森下町長になって経常収支比率が高くなった。

特にH29年度の決算は96.0と非常に高い。来年度はどのような予算を考えているのか。

町長 H29年度は一般財源枠配分方式で3%マイナスシーリングとした。

質問 H30年度は枠配分方式のみを導入した。

イナスシーリングというのは、住民サービスを3%落とした予算。来年度の当初予算はどう考えているか。

町長 来年度は町長選挙があり、当初予算は骨格予算。

新町長の下での肉付け予算となる。

質問 来期も出馬するというのが、次期はこんなことをやりたいという抱負は無いのか。

それとも、予算を考える意欲はないが、町長にはなりたいでは困る。

町長 ここで答弁というが、私自身まだどうなるかわからない。

一般質問



繁田 拓治 議員

質問

外部指導者を招き、部活動指導をしているが。

答弁 技術は向上している!

学校教育について

質問 中学校では、今年度から外部指導者を招き、部活動指導を行っているが。

教育長 適切な練習法の導入、事故やけがの未然防止、技術の向上や教員の時間の軽減、経験のない競技の指導による心理的負担の軽減など効果が上がっている。

質問 今後増員は。

教育長 人事異動等の関係で、必要に応じ検討していく。

中学校体育館にクーラーを

質問 10年程前から毎年、異常気象・異常事態が発生し、今年の夏も猛暑だった。

熱中症で気分が悪くなる生徒も出た。暑くて部活動の練習にも影響し、終業式も数分で終える状態。

災害時の避難場所にもなっている。

教育長 クーラーを設置しては。今のところ考えていないが、国・県の動向を注視し検討する。

和田小体育館の屋根の錆がひどい

質問 学校からの要望も出ているが、早く補修をしないと雨漏りしだしてからでは厄介だ、早期補修を。

教育長 早期補修が必要だが、予算の問題もあり実現していない。

ブロック塀の倒壊

質問 大阪北部地震で、小学生が倒れてきたブロック塀に押しつぶされ死亡した。

これを受けて本町では、どのような対応をしたのか。

教育長 国の指導を受け

て緊急点検をし、和田小学校の体育館北側のブロック塀の上部2段を撤去した。

質問 個人のブロック塀の補助は。

町長 補正予算に計上し、補助制度啓発に努める。

道路網の建設、整備

質問 町の発展に関し、道路網の整備が必要。

産湯の海水浴場に観光バスが来て、Uターンして帰っている。

地方創生、観光面からも観光バスが西山を一周できるような道路網の整備が必要と考えるが。

町長 住民の方が強く望まれている県道御坊由良線の整備を推進していく。

質問 近隣町で連携し、タッグを組んで取り組む必要がある。

町長 災害時の支援道路、観光道路、利便性の向上、道路防災対策の4点を基本理念として、3町で力を合わせ、末永く活動を展開していく。



こんな質問が ありました!!



ブロック塀等撤去 改善事業補助金

Q 危険性のあるブロック塀について、啓発しなければならぬのでは。

A 町の補助制度が認められた後、それも含まれた形で広報みはまへ折り込みたい。

Q 補助対象は、避難路とのことだが、その定義や指定は。

A 町では避難路の指定はしていない。

地域防災計画や避難マニュアルに自主防災が選定する、という文言もある。

定義的には、不特定多数が避難に要する道路。

ヘリポート

Q 美浜町場外離着陸場の目的外使用について、「町長が特別の事情があると認めたとき」とはどういうときか。

A 基本的に防災ヘリの離着陸場だ。



▲三尾に完成したヘリポート

特別の事情とはドクターヘリや自衛隊のヘリが考えられる。

Q 緊急時に、防災ヘリ等の離着陸が複数回になった場合、燃料の備蓄などの必要性はないのか。

A そういう計画は無いが、一度航空隊と協議してみる。

煙樹ヶ浜保安林内 倒木除去

Q 風倒木の処理に200万円の予算を組んでいる。

るが、何本くらいあったのか。

A 経費は、県が半分補助してくれる。

風倒木は、最も太いもので直径66cm。

総本数が350本で、そのうち松が246本。

20cm以上のものを外注して処理する。

Q その予算で全部処理出来るのか。

A 全部できるかどうか分からない。

津波避難施設

Q 浜ノ瀬地区津波避難施設の入札において、全社辞退となり2,800万円追加となっているが。

A 鉄骨など建設資材の大幅な値上げによるもの。

Q 田井畑地区の避難タワーの進捗は。

A 田井畑コミュニティセンターに隣接する形で実施設計をおこなっており、ボーリング調査も終了している。

町道の廃止

Q 日ノ御崎周辺の斜面崩落による、町道の廃止について、車止めと立ち入り禁止の看板で規制しているが、このままでいいのか。

A 海上自衛隊へのアクセスには、新設の県道があり、近くに民家も無いことから、このまま放置するしかない。



▲日ノ御崎周辺の崩落現場

文教厚生常任委員会報告

介護予防による地域づくりを学ぶ ～いきいき百歳体操視察～



視察日

7月18～20日

視察地

高知市、岡山県津山市、
兵庫県洲本市

目的

先進地における「いきいき百歳体操」の取り組みを学び、本町の事業の充実を図る。

継続支援策

高知市では、H14年に介護予防推進を目的とした「いきいき百歳体操」を開発し、取り組んでいます。

地域づくり

今では、口の働きを良くするための「かみかみ百歳体操」や、認知症予防を目的に「しゃしゃしゃ百歳体操」を開発しています。

また独自で「こうち笑顔マイレージ」というポイント制度や、「いきいき百歳体操助成金制度」など、継続と応援を目的とした支援策がありました。

自立支援・重度化防止対策

洲本市では、H22年よ

津山市では、H16年から事業展開しており、独自の取り組みとして、中級編・上級編を作り、マンネリ化対策の工夫がされています。

より近所で集まれるように「ふらっとカフェ」を開設し、互助の見守り、介護予防に取り組んでいます。

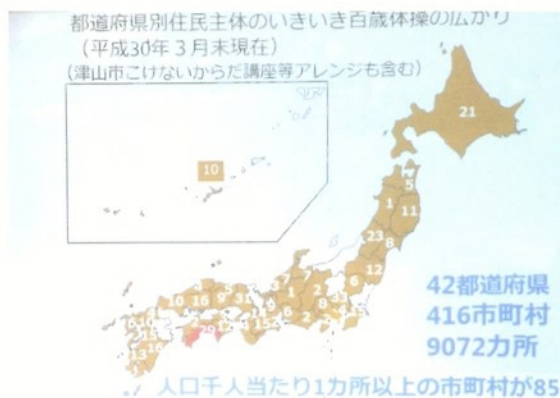
今後の課題

今回3市を視察して、住民主体の取り組みが、この事業の原動力になっていることを再認識しま

り洲本版として独自に作成し、取り組んでいます。

ここでは、自立支援・重度化防止を目指した地域ケア個別会議の取り組みが進んでいます。

色々な専門職の人が入り、会議をすることによって成果を出しています。



委員長 龍神初美

した。

「いきいき百歳体操」は、健康づくりだけにとどまらず、孤立しがちな高齢者の憩いの場として、新たな地域づくりの拠点へと展開しています。

本町における「いきいき百歳体操」の更なる充実と継続とともに、力強い介護予防による地域づくりへの発展を、委員会として協力していきたいと思っています。

子ども議会開催

11月15日（木）、松洋中学校

3年生58人による「子ども議

会」が行われました。

一般質問では「学校の施設について」や「防災対策について」また、「税金の使われ方について」など、日ごろの町の取り組みや、考えを聞いた。



あなたの意見をお待ちしております

議会に対するご意見、あるいは「議会だより」を読んだ感想など、何でも結構です。

あなたの声を議会事務局までお寄せください。

《連絡先》

美浜町議会事務局

TEL 23-4958 FAX 23-5544

mail gikai@town.wakayama-mihama.lg.jp

URL <http://www.town.mihama.wakayama.jp/bunya/mihamachogikai/>



議会中継についての
お知らせ

本庁舎1階ロビー
と中央公民館におい
て、議会中継が視聴
できます。
ぜひ、ご覧ください。